

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

大矢知興讓小学校が校名に拝する“興讓”は、中国の古書『大学』の一節「一家仁 一国興仁一家讓 一国興讓…」からとられ、その意義は「常に自己を顧みて、自己の生活や言動を慎めば、私たちの社会は幸せに満ちた輝かしい未来を創造することができる」です。本校には、“興讓”の名に寄せる地域の人々の思いを受け継いできた140余年もの歴史と伝統があります。

そこで、本校では、昨年度から学校づくりビジョンを「主体的に活動する興讓っ子の育成」、めざす子どもの姿を“興讓”に込められた意義である「勤勉・共同・親切」としました。この目標に向かって、地域・保護者・学校の連携を深め、取組を進めています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

【地域歴史学習：6年】

大矢知地区から発掘された久留倍官衛遺跡について学習しました。遺跡から出土された土器を含めた出土文化財を教育委員会から借りたり、実際に遺跡を訪ねたりし、学芸員の話を楽しみました。遺跡の変遷や古代朝明群のこと、壬申の乱や聖武天皇・万葉集との関わりを、イラストや建物の模型・映像・出土遺物で解説をしていただき、大矢知の町の姿を想像することができました。



【米作り体験学習：5年】

5月、地域の方に手植えの体験をさせていただき、苗の持ち方、植え方など、初めての土の感じにとまどいながらも楽しそうに植えることができました。6月には、地域の方を講師として米作りの話を聞きました。9月には稲刈りを体験させていただきました。子どもたちは1粒のお米を育てるためにどれだけ大変な苦労があるのかを知ることができました。



9月に稲刈りをした後、収穫した米を11月の自然教室でカレーライスにして食べました。家庭科の調理実習でもおいしくいただきました。

【地区消防団見学：4年】

社会科「安全なくらしを守る」学習の中で、大矢知消防団の協力により、防火教室を10月に行いました。消防団の仕事の説明だけではなく、消防車の乗車体験、放水体験、煙体験など、日常ではなかなか体験できないことを学習することができました。どの子どもも興味深く、意欲的に活動していました。後日、新聞作りを行い、その様子を上手にまとめることができました。



【人権学習・地域学習：3年】

「人権尊重のまちづくり」をめざし、様々な啓発活動等に取り組んでいる大矢知地区人権推進協議会による人権学習を11月に行いました。

手品やクイズ、歌などを交えて楽しい雰囲気での学習が進みました。街の中にあるバリアについて学習し、様々な配慮によって、住みやすい街を作ることができることに子どもたちは気づくことができました。



また、社会科「わたしたちの町」学習で、校区を4つの地区に分け、大矢知地区にある公共施設（地区市民センター、あさけプラザ）や商店を見学し、校区の様子やそれぞれの地区の特徴について学ぶことができました。

【町探検：2年】

大矢知地区にある遺跡や公共施設、神社や公園などに行き、調べ学習をしました。町探検後は学習したことをまとめ、全員で発表しました。この調べ学習を通して、私たちの町を知ると同時にまとめる力や表現力がつきました。



【読み聞かせ・語り聞かせ：1年】

「読みい夢」さんに、毎週水曜日の朝学習の時間に、1年生の各クラスで絵本の読み聞かせをしていただきました。毎週違う絵本を読んでもらうので、子どもたちは、さまざまな本に興味を持てたようでした。また、1月の土曜授業では1年生に大型絵本や楽器などを使った読み聞かせもしていただきました。



語り聞かせは「どっこいしょ」さんに、学期に1回、月曜日朝の学習時間に全校の中から2クラスずつしていただきました。10分間、本はなく、声だけで感情豊かに語っていただく姿に、子どもたちも想像しながら自然と物語の中に引きこまれていました。

「どっこいしょ」さんは、全学年全学級に語り聞かせをしていただきました。

「読りい夢」さんは、毎週火曜日の20分休みに図書室で、全校の希望者対象に、絵本の読み聞かせもしていただきました。

【クラブ活動】

大正琴、茶の湯、料理、バドミントンの各クラブに外部指導者を招き、指導していただきました。それぞれ専門的な知識・技能が必要とされる活動であることから、子どもたちにとって貴重な体験となりました。

【交通安全活動】

大矢知安全パトロール会の皆様には、2013年12月の発足以来学校と連携して、児童が安心して登下校ができるように、また、地域全体の安心安全な環境づくりに寄与するために、自主的なパトロール活動を進めていただいています。

【興譲館の利用】

学校運営協議会の委員の皆様により整備をしていただいています「興譲館」を、今年度、3年生が社会科の授業「昔のくらし」の単元で見学をしました。子どもたちにとって、身近な所に資料館があることで、より身近に授業の内容を感じる貴重な機会となりました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

これまでも保護者や地域の方々に安全活動支援、学習活動支援、特別活動支援などの取組が行われ、学校の教育活動に貢献していただきました。運営協議会は、その活動の支援状況を把握し、より効果的な支援体制を協議する場として設定され、歴史的遺跡の活用、クラブ活動指導者などの人材活用、安全活動の強化など、具体的な支援体制づくりが進められました。また、児童アンケートでも「地域の方に教えていただいた授業に興味を持って参加することができたか。」という項目において、88%の児童が肯定的に捉えています。

3 今後に向けて

コミュニティスクールの取組の方向性としては、今まで培ってきたように子どもの健全な育成をめざし、保護者や地域、学校が協働する関係を大切にしながら、本校の学校教育ビジョン達成のために、成果と課題を検証し、次年度につなげ改善していきます。特に今後の発展的な活動としては、本校の特徴である、整備が進んだ「興譲館」の活用や地域の久留倍官衛遺跡に係る学習活動の支援などが挙げられます。

この取組を進める中で、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、学校・家庭・地域の連携を深める場や機会の拡充に努めたいと考えています。

別紙B

平成30年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立大矢知興譲小学校
 委員長 荒木 稔
 校長 上野 浩二

月	日	行事・協議会	活動内容
4	21	学校公開日(土曜授業)	学校参観
	26	第1回運営委員会(19:00~)	指定書交付、委員委嘱、学校ビジョン承認等
5	7	田植え(5年)	学習活動支援
	15	地域学習(町探検)(2年)	学習活動支援
	16	避難訓練(救助袋)(6年)	学習活動支援
	20	大矢知地区体育祭	地域関連行事
	22	地域学習(町探検)(2年)	学習活動支援
6	1	学校公開日(高学年)	学校参観
	5	米づくり学習(5年)	学習活動支援
	12	第2回運営委員会(10:30~)	児童等の情報交換、活動内容検討等
	14	学校公開日(低学年)	学校参観
8	18	興譲館整理作業	学習活動支援
9	6	稲刈り(5年)	学習活動支援
	23	運動会	学校行事
	28	消防団聞取り学習(4年)	学習活動支援
10	17	学校公開日(子どもの未来を語る会)	学校参観
11	14	第3回運営委員会(10:00~)	児童等の情報交換、活動内容検討等
		興譲館整理作業	学習活動支援
	17	学校公開日(土曜授業・読み聞かせ)	学校参観
		人権講演会(3年)	学習活動支援
12	13	第4回運営委員会(19:00~)	活動内容中間報告等
1	26	学校公開日(土曜授業)	学校参観
2	13	学校保健委員会	学校・PTA行事
	19	第5回運営委員会(19:00~)	30年度総括、協議及び評価等
	25	学校公開日(6送会リハーサル)	学校参観
3	20	卒業式	学校行事
通年		読み聞かせ・語り聞かせ (朝の読書・読書週間への支援)	特別活動支援
		クラブ活動(大正琴・茶道・料理・バドミントンの指導)	特別活動支援
		安全パトロール	安全活動支援
		声かけパトロール	安全活動支援(PTA)